

2020年度 3年次生用 休校中課題一覧 ※提出課題はそれぞれノート等は分け、必ず記名をすること。

		方針	第1週(5/11-5/15)	第2週(5/18-5/22)	第3週(5/25-5/29)
国語	現代文B	漢字：文系・理系問わず、漢字の基礎を確実に身につける。授業開始後にテストを行い、平常点に加算する。(右記漢字課題範囲全て含む) ※ノートに漢字を書く際は、解答を見ないで記入し、答え合わせした後、間違えた漢字を5回書くこと。 教科書の文章：全ての学習の基本は国語である。適当に答える、もしくは考えないというような従前までの態度では、今後は通用しない。学習課題ノートおよび漢字等を記したノートは、平常点として加算するので、真剣に取り組むこと。自分で考える癖がない人は、この機会に改める。	①教科書「わかりやすいはわかりにくい?」を読み、学習課題ノートの問題に取り組む。鉛筆で書き、朱筆で答え合わせをする。 ②上記文章を読んだ感想・考察・疑問点をノートにまとめる。 ③ノートに上記学習の手引き一・二・三についてまとめる。 ④ノートに常用漢字クリア準2級①～③の問題の漢字を丁寧な字で書く。 ⑤ノートに常用漢字クリア準3級①～③の問題の漢字を丁寧な字で書く。	①教科書「『アポー』と『マンマ』の記号論」を読み、学習課題ノートの問題に取り組む。鉛筆で書き、朱筆で答え合わせをする。 ②上記文章を読んだ感想・考察・疑問点をノートにまとめる。 ③ノートに上記学習の手引き一・二・三についてまとめる。 ④ノートに常用漢字クリア準2級④～⑥の問題の漢字を丁寧な字で書く。 ⑤ノートに常用漢字クリア四字熟語Iの漢字を丁寧な字で書く。	①教科書「靴の話」を読み、学習課題ノートの問題に取り組む。鉛筆で書き、朱筆で答え合わせをする。 ③ノートに上記学習の手引き一・二・三についてまとめる。 ④ノートに常用漢字クリア2級⑦～⑩の問題の漢字を丁寧な字で書く。 ⑤ノートに常用漢字クリア四字熟語IIの漢字を丁寧な字で書く。
	実用国語		①テキスト「国語総合セミナー」の必修漢字①(p.23)に書き込む。 ②ノートに「国語総合セミナー」の三字熟語・四字熟語(p.42)の熟語と意味を書き写す。	①テキスト「国語総合セミナー」の必修漢字②(p.45)に書き込む。 ②ノートに「国語総合セミナー」の四字熟語(p.44)の四字熟語と意味を書き写す。	①テキスト「国語総合セミナー」の必修漢字③(p.67)に書き込む。 ②ノートに「国語総合セミナー」の四字熟語(p.45)の四字熟語と意味を書き写す。
	現代文演習	配布済みテキストは主に大学入試の過去問題を改定した文章・問題が収録されている。漫然と取り組むのではなく、実際の入試等試験会場で解いているという意識を持ち、20分で全ての問題に答える努力をする。特に記述問に答えるのが遅い者は努力が必要だし、全く書かない者は、思考そのものを放棄している。思考力は一朝一夕に身につくものではないため、全ての問題に時間内で解答し、諦めない癖をつける。 なお、毎週2題の問題の解答を決められた期日までにアンケートに入力・送信した者のみに平常点を与える。解答はグループで配信するので、必ず自己採点し復習すること。大学入試等において、現代文の復習は非効率的だという意見もあるが、分野ごとの文章を理解しておくことは非常に有効である。	※アンケート配信の前に、予め問題を解き、自分の解答をテキストに書き込んでおくこと。 ①練成現代文「日本語の外へ」 「仮説力」アンケートに自分の解答を入力する。 配信【火曜日午前7時】 解答期限【火曜日午後8時】 解答配信【水曜日午前7時】 ※期限内に必ず解答送信すること。	※アンケート配信の前に、予め問題を解き、自分の解答をテキストに書き込んでおくこと。 ①練成現代文「詩集とは何か」「あすなる物語」アンケートに自分の解答を入力する。 配信【火曜日午前7時】 解答期限【火曜日午後8時】 解答配信【水曜日午前7時】 ※期限内に必ず解答送信すること。	※アンケート配信の前に、予め問題を解き、自分の解答をテキストに書き込んでおくこと。 ①練成現代文「布のちから」「言語の脳科学」アンケートに自分の解答を入力する。 配信【火曜日午前7時】 解答期限【火曜日午後8時】 解答配信【水曜日午前7時】 ※期限内に必ず解答送信すること。
	古典A/古典B	①古文単語：古文単語は基本的には「みるみる古文単語」で覚えていくが、今後はテキスト等で出てきた知らない単語も加えて覚える必要がある。そのために、夏前までに一通り、重要古文単語を暗記する必要がある。今回のwebテストは範囲が前回より広いが、前回真面目に取り組んだ者にとっては比較的楽な勉強となるだろう。逆に前回覚えていないような者はもう後がないと思え、真剣に取り組んで欲しい。もちろん点数は平常点に加算する。 ②「読み解く古文」で基本的な文章題を解いていく。A15分以内で解答を出す。B辞書や文法書を参考に再度考える。C解答・解説で確認する。 ③助動詞の接続・活用・意味を暗記する。入試では助動詞を完璧に覚えている者が圧倒的に有利。本来は2年次で完成させたかったが、今月中に完璧に覚えること。※なお、初回の授業では助動詞マスターノート全範囲テストがあるので要復習。	①みるみる古文単語 p.26～85 webテスト 配信【月曜日午前7時】一週目は勉強時間が足りないと思うので、金曜日までに受けたい。 ②読み解く古文2「知らぬが仏」「極楽を夢見て」の問題を木曜日までに解く。金曜日に配信される解答・解説で答え合わせする。 ③助動詞の活用webテスト 配信【金曜日午前7時】 未然形(る・らる・す・さす・しむ・ず・まじ・まほし・む・むず)連用形(つ・ぬ・たり・けり・たし・き・けむ)終止形(まじ・めり・なり・べし・らし・らむ)連体形(なり・たり・ごし)サ変の未然形/四段の已然形(り)	①みるみる古文単語 p.86～145 webテスト 配信【月曜日午前7時】 ②読み解く古文2「鬼やらいの夜に」「隠された暗号」の問題を木曜日までに解く。金曜日に配信される解答・解説で答え合わせする。 ③助動詞の活用webテスト 配信【金曜日午前7時】 例：完了「ぬ」/な・に・ぬ・ぬる・ぬれ・ね	①みるみる古文単語 p.150～209 webテスト 配信【月曜日午前7時】 ②読み解く古文2「鬼やらいの夜に」「隠された暗号」の問題を木曜日までに解く。金曜日に配信される解答・解説で答え合わせする。 ③助動詞の文法的意味webテスト 配信【金曜日午前7時】 例：む(推量・意志・勧誘・仮定・婉曲)
小論文		ニュースを見て、その内容をまとめ、感想を記す。(医療系のニュース) A4一枚程度にまとめ、週に2回作成する。 授業開始時に提出。	ニュースを見て、その内容をまとめ、感想を記す。(医療系のニュース) A4一枚程度にまとめ、週に2回作成する。 授業開始時に提出。	ニュースを見て、その内容をまとめ、感想を記す。(医療系のニュース) A4一枚程度にまとめ、週に2回作成する。 授業開始時に提出。	
地歴・公民	日本史B	与えられた課題に対して、情報を集め、整理し、表現できる力を鍛えることを目標とします。日本史での一般受験だけでなく、どのような受験方法でも共通して必要な力だと思います。計画的に取り組ましましょう。	課題①「明治維新」のうち「A: 中央官制の変遷」「B: 藩藩置県」「C: 四民平等」「D: 地租改正」「E: 殖産興業」について、個別にまとめること(資料集P.234～240等を参考にするとよい)。 課題②「明治初期の外交政策」についてまとめること(資料集P.244等を参考にするとよい)。 条件: A4サイズの用紙を用いること。課題①②それぞれ1枚以上(枚数自由)書くこと。手書きに限る。提出時には課題①②の順で留めて提出すること。 1枚目の右上にクラス出席番号氏名を書いて提出すること。		
	世界史A	今、世界において起こっている事柄と歴史的な事柄を関連付け、情報収集や情報の取捨選択を行い、自分でまとめる力をつける。加えて、歴史的な事柄が現代にも様々な形で影響を与えていることを理解し、今後生涯を通じて社会に対して興味・関心を持てるように課題に真剣に取り組んでほしいと考えています。	【レポート課題】感染症や伝染病に関連する人物のレポート(初回授業にて提出) (内容)「①バスターール」,「②コッホ」,「③ジェンナー」,「④アレクサンダー＝フレミング」のいずれか一人の人物を選び、教科書や図表、インターネットや本で調べたその人物の主な業績についてまとめ、その内容についての自分の考えや感想を記入する。 A4レポート用紙2枚以上・横書きでまとめる(手書きに限る)。文字だけでなくイラストや図、写真などを用いてもよい。 *レポート用紙には必ずクラス・番号・名前を記入すること。*提出の際には、レポート用紙を必ずホッチキスで止めること。		
	世界史B	目標は7月末までに教科書1冊を一通り自習すること。そのため、まずは1問1答を1冊やり切る。 そのため指定された範囲以外も自分で進める。(この間にすべて終わらせるのが理想)分からない用語は用語集を用いて確認しながら進める。(つらくなったら志望校の過去問を解いてみる) ★webテスト結果は評価に入れる。	『山川 一問一答 世界史』を1日2ページ程度取り進む(土日も含む) 金曜日 p.71～p.82 (スラヴ人と周辺諸民族の…まで) ★webテスト配信 15日(金)12時	同左 火曜日 p.82～p.90 (スペインとポルトガルまで) 金曜日 p.91～p.98 (東アジアの勢力交替まで) ★webテスト配信 19日(火)12時、22日(金)12時	同左 火曜日 p.98～p.107 (モンゴル時代の…まで) 金曜日 p.108～p.114 (16～17世紀の東アジアの状況まで) ★webテスト配信 26日(火)12時、29日(金)12時
	世界史演習	世界史Bの課題に加え、一問一答の文化史の部分のみもう一回取り組む。 資料集を用いて、文化史を自分なりに整理する。用語集で人物や作品の特徴をまとめること。 ★webテスト結果は評価に入れる。	上記(世界史B)と同様の範囲の学習を進め、テストに備える 『山川 一問一答 世界史』 p.70～p.82(スラヴ人と周辺諸民族の…まで) ★webテスト配信 14日(木)12時	同左 p.82～p.95(美術と文学まで) ★webテスト配信 21日(木)12時	同左 p.96～p.114(16～17世紀の東アジアの状況まで) ★webテスト配信 28日(木)12時
	日本通史I	与えられた課題に対して、情報を集め、整理し、表現できる力を鍛えることを目標とします。日本史での一般受験だけでなく、どのような受験方法でも共通して必要な力だと思います。計画的に取り組ましましょう。	【レポート】①以下のA・Bのテーマに関する情報を教科書・図表・本・ネット等から集めまとめる。②そのテーマに対する仮説が成り立つことを論じる。③仮説に対する自分の考えや疑問に思ったことを書きまとめる。 ※各テーマについて、レポート用紙A4横書き1枚。原則手書き。ワード等の使用も認める。(ただし文字サイズは10.5以下とする。) ※1行目テーマ名と仮説 2行目授業のある曜日・クラス番号名前 3行目 空欄 4行目～ レポートを書き始める。 ※テーマA・B順にホッチキスで止め、一枚目に名前を書くこと。初回の授業で提出。 (テーマA)：古代国家はいつ成立したのか。テーマに対する仮説：8世紀である。(テーマB)：桓武天皇が平城京を離れたのはなぜか。テーマに対する仮説：仏教勢力が政治権力を持ち始めたから。		
	日本通史II	歴史学習は「記憶の重ね塗り」と「知識をつなぐ」ことの両輪が欠かせません。今回の課題の目標は「知識をつなぐ」練習です。テーマに沿った情報収集・整理・表現に取り組ましましょう。一般対策としては、手元にある『分野別日本史問題集』をまずは1周終わらせよう。	課題①「蒙古襲来(元寇)」を「フビライ」の視点でまとめること(資料集P.128等を参考にするとよい)。 課題②「蒙古襲来(元寇)」を「8代執権北条時宗」の視点でまとめること(資料集P.128等を参考にするとよい)。 課題③「鎌倉文化」を「文芸」「彫刻」「絵画」「建築」の視点でまとめること(資料集P.131、134、135、136、137、138等を参考にするとよい)。 条件: A4サイズの用紙を用いること。課題①②③それぞれ1枚以上(枚数自由)書くこと。手書きに限る。提出時には課題①②③の順で留めて提出すること。1枚目の右上にクラス出席番号氏名を書いて提出すること。		
	日本史演習	日本史という膨大な情報量を限られた時間の中で記憶するためには、核となる知識が必要です。『分野別日本史問題集』は、多くの情報を整理するうえで必要な情報が詰まっています。まず、最低3周は問題集に取り組む、浅く広い知識を手に入れてください。	課題①「吉田茂②③④⑤内閣」の政治をまとめること(資料集P.321、329～335等を参考にするとよい)。 課題②「鳩山一郎①②③内閣」の政治をまとめること(資料集P.321、335～336等を参考にするとよい)。 条件: A4サイズの用紙を用いること。課題①②それぞれ1枚以上(枚数自由)書くこと。手書きに限る。提出時には課題①②の順で留めて提出すること。1枚目の右上にクラス出席番号氏名を書いて提出すること。		
政治経済I	「政治経済II」を参照	下記「政治経済II」を参照してください。「政治経済I(共修)」の課題も「政治経済II」に掲載しています。 (「政治経済I」と「政治経済II」は別々のグループなので、2年次で履修した方は「政治経済I」のグループには参加することができません。)			
政治経済II	「政治経済I」と「政治経済II」を履修することで科目全体の範囲をカバーするようにします。受験の力としては問題を政治の目、経済の目という二目で見ると、そしてそれが「世の中」をいろいろな角度から見る力に結び付くよう学んでいくのが目標です。	ワークブック「教科書まるごと1冊トレーニング」は、もはや1周や2周は終わっていると思います。 新たな課題の発送というのでもまならないようなので、Classiを利用して、Webテストから小出しに配信していきます。取り組み状況は成績に含めます。 校内グループ「政治経済II」のグループを確認してください。 「政治経済I(共修)」の課題も「ふりかえり」というタイトルをつけて「政治経済II」にも配信しています。「政治経済II」の受講者も取り組んでください。			
時事問題	世界で、日本で、地元で見聞きする出来事について、演繹的にアプローチするのが「政治経済」なら、帰納的にアプローチするのが「時事問題」です。ニュースが面白いと思えて、自分なりの解釈ができるようになることを目標としています。	ニュース検定テキスト「発展編」 p.106～p.121 国際編を読んでおいてください。 そろそろニュースが興味深く思える頃でしょう。Classiを利用して、Webテストから課題を配信していきます。 アンケートから小論文課題も配信する予定です。 校内グループ「時事問題」を確認するようにしてください。取り組み状況は成績に含めます。			
数学	数学I演習	課題を活用し、例題を3回解き、自分の理解の度合いを把握する。 5月までに2章「2次関数」までを徹底的に問題パターンになれる。 6月を目標に5章「データ分析」までを完成。 以降、問題演習や過去問へ移行していくことを予定。 6月までが勝負になります。	『例題から学ぶ数学I+A(例題編)』例1～37 ノート等にやる。(提出) ≪自力で解き、間違えた問題や5分考えても全くわからなかった問題を赤で記入すること≫	『例題から学ぶ数学I+A(例題編)』例38～72 詳細同左	『例題から学ぶ数学I+A(例題編)』例73～110 詳細同左
	数学I演習(看護系)	例題は完璧に、演習を繰り返し行っていきます。 7月までに数学を受験科目にできるかどうかを概ね決めます。 7月までが勝負です。 覚悟して学習してください。 ※課題の量は他に比べても少ないです。2度3度と繰り返し演習をしてください。	『看護・医療系の数学I・A』 例32～48までを解く。(提出)	『看護・医療系の数学I・A』 入試問題に挑戦!1～21までを解く。(提出) ≪全くわからなかった問題は、どこがわからないかを赤で記入すること≫	『看護・医療系の数学I・A』 入試問題に挑戦!22～37までを解く。(提出) 詳細同左

	数学Ⅱ演習	数学ⅠAの学習内容が必要となるため、課題はまだ数学Ⅱまで至っていないのが現状です。実は今回の課題のほとんどは授業と同時並行で課題として与えられる予定でした。正直想定より遅れています。6月以降本格的に数学Ⅱの分野となります。受験科目になる可能性がある人・数学Ⅲ履修者は、自分自身で数学Ⅱの分野の学習を開始すべきです。個人的には数学Ⅱが受験までに習熟が間に合わない可能性が一番高いのではないかと心配しています。察していただければと。	①『メジアン数学演習ⅠⅡAB』19章をすべてノートに解いてくこと。かかった時間も記載すること。≪全くわからなかった問題はどがわからないかを赤で記入すること≫(提出・テスト有) ②Classiの学習動画および問題に取り組むこと。	『メジアン数学演習ⅠⅡAB』20章 詳細同左	『メジアン数学演習ⅠⅡAB』21章 詳細同左
	数学B演習	5月までに基本的な公式・利用ができるようになれば未来は明るいです。今回の課題を十分にこなせば共通テストや中堅校の入試問題は全然怖くない。数学Bは得点源です。繰り返しパターンとして学習すること。	『メジアン数学演習ⅠⅡAB』40～43章の例題・Check・A問題をすべてノート等にやる。(提出・テスト有) ≪自力で解き、間違えた問題や5分考えても全くわからなかった問題を赤で記入すること≫	『メジアン数学演習ⅠⅡAB』44～46章 詳細同左	『メジアン数学演習ⅠⅡAB』47～49章 詳細同左
	数学Ⅲ	Classiの校内グループに配信しました。綿密な戦略を組みます。信じてついてきてください。	Classi学習動画【数列】をすべて視聴し問題に取り組むこと。(履歴で確認します)	Classi学習動画【微分・積分】をすべて視聴し問題に取り組むこと。(履歴で確認します)	Classi学習動画【微分・積分】をすべて視聴し問題に取り組むこと。(履歴で確認します)
理科	化学(共修)	問題に正しく解答するためには、正確な知識が必要です。まとめを作成しながら、何が重要なポイントかを自分でしっかりと見つけてください。	①セミナー化学基礎+化学 P95、96 プロセス、ドリル、基本問題を解答する ②①の学習内容の要点を調べ、まとめる	①セミナー化学基礎+化学 P98～99 基本問題を解答する ②丸付けをし、間違えた問題を丁寧に書きなおす。	①セミナー化学基礎+化学 P154～155 プロセス、ドリル、基本問題30、31を解答する ②①の学習内容の要点を調べ、まとめる。
理科	生物(共修)	生物の学習には「教科書の内容を正しく理解する力」が求められます。加えて、自分の「問い」を立てる力もレポート課題を通して身につけて言ってください。イメージと言葉をすり合わせる作業にもなります。	【レポート課題】 1) 教科書 P.300～307までの内容を一読し、自分が興味をもった分野を選択する(複数可)。 2) 選択した項目について調べ、ノート見開き1ページにまとめる。また、自分の考えや意見を述べる項目を作る。 ※インターネットや書籍を使用する際は参考にした文献名・サイト名を必ず書くこと ※Wikipediaは信ぴょう性が薄いので控える。大学や研究機関の情報だと良い ○啓林館のオンライン動画教材「スマートスクール」が無料で視聴できますので参考にしてください。 アドレス→http://www.smart-lecture.com/pages/extraordinary.html ※提出用のノートを一冊用意してください		
	物理	解説をよく読み、公式の使い方を理解してください。受験に考えている人は、3周以上解くことが望ましいです。1問で止まらずに、できるところからあきらめずに取り組んでいきましょう。	●円運動(慣性力) ・アクセスノート【物理】 p24～25 ・セミナー基本問題207～210 p96～102 アクセスノートは書き込み、セミナーの問題はノートに解く。 教科書(物理)を参考に。特に、セミナーは解答編を読みながら解く。	●単振動 ・アクセスノート【物理】 p26～31 ・セミナー基本問題217～218 p108～112 アクセスノートは書き込み、セミナーの問題はノートに解く。 教科書(物理)を参考に。特に、セミナーは解答編を読みながら解く。	●単振動 ・セミナー基本問題219～227 p108～114 セミナーの問題はノートに解く。 教科書(物理)を参考に。特に、セミナーは解答編を読みながら解く。
	化学	化学は単なる暗記だけではなく、法則を理解して使いこなせる力も必要になります。まずは、教科書をよく読み内容を理解できるようにしましょう。(インターネットをうまく使い、内容理解に役立ててください。)	①教科書P68～P73を読み、セミナーP132の237・238の問題を解く。 ②①の教科書の内容をノートにまとめる。	①教科書P80～P86を読み、セミナーP144～P147の問題を解く。 ②①の教科書の内容をノートにまとめる。	①教科書P87～P97を読み、セミナーP148の問題を解く。 ②①の教科書の内容をノートにまとめる。
	生物	生物の学習には「教科書の内容を正しく理解する力」が求められます。前提となる知識を確実に付けるために評価基準を提示しました。レポート課題はイメージと言葉をすり合わせる作業にもなります。	1) 課題：教科書P190～195を熟読 2) 提出用ノートを準備 3) リンクの評価基準表を参考に、ノート見開き2枚に内容をまとめる ※Classi上に選択者向け「オンライン生物室」を開講しました。そこで動画の配信を行います。チャットを通して質問も対応可。活用してください。		第2週レポートの仕上げ 1) (一) 評価基準のリンクをクリック 2) 啓林館のオンライン動画教材「スマートスクール」が無料で視聴できますので参考にしてください。 アドレス→http://www.smart-lecture.com/pages/extraordinary.html
	物理基礎演習	2年次で学習した範囲は5月までに完璧にしておきましょう。受験を考えている人は、3周以上解くことが望ましいです。基礎の内容が物理につながります。しっかりと理解しましょう。	●波の性質 ・アクセスノート【物理基礎(2年次に使用したもの)】 p58～65 アクセスノートは書き込み。	●波の性質 ・セミナー基本問題333～342 p166～173 セミナーの問題はノートに解く。 教科書を参考に。特に、セミナーは解答編を読みながら解く。	●波の性質 ・セミナー基本問題343～352 p166～175 セミナーの問題はノートに解く。 教科書を参考に。特に、セミナーは解答編を読みながら解く。
	化学基礎演習	化学基礎はすでに1年次で学習済みです。答えを理解するところから、「自分で問題が解ける」ことを目標にして課題に取り組んでください。	①セミナー化学基礎+化学 P40、41 実践問題を解答する ②自分なりの解説を作る	①セミナー化学基礎+化学 P65～68 基本問題、基本問題を解答する ②丸付けをし、間違えた問題を丁寧に書きなおす。	①セミナー化学基礎+化学 P75～77 基本問題、基本問題を解答する ②丸付けをし、間違えた問題を丁寧に書きなおす。
	生物基礎演習	生物の学習には「教科書の内容を正しく理解する力」が求められます。演習を行う上で前提となる知識を身につける課題になっています。評価基準はどの試験問題にも必要となる項目を列挙しました。	1) 生物基礎の「代謝」「エネルギーとATP」「酵素」「細胞と酵素」「光合成」「呼吸」についての【レポート課題】の提出 ※教科書・資料集・参考書・インターネットを活用すること 2) リンクの評価基準表を参考に、ノート見開き2枚に内容をまとめる		レポート仕上げに活用ください。 ① (一) 評価基準のリンクをクリック ②Classi上に選択者用の「オンライン生物室」を開講しました。そこで説明動画の配信や質問を受け付けられるので活用してください。 ③啓林館のオンライン動画教材「スマートレクチャー」無料公開のご案内。下のアドレスより無料で視聴可能。 http://www.smart-lecture.com/biology/index.php"
体育	体育	生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続する力を身につけることを目指す。運動には様々な行い方があることを知り、自己の課題に応じた計画を立て実践できるようになること、それを評価し改善することができるようになることが求められる。日々の積み重ねが自分の健康の土台であること、心と体は密接に関わりあっていることを運動生活を通して、気づけるようにする。		3年次_体育(2回目配布用).pdf	左のファイルを印刷し記入すること。(土日を含み毎日)プリントアウトができない場合は、自分で枠等を作り提出することも可とする。
	スポーツⅠ	体育で身につける内容に加え、より主体的・合理的・計画的な活動を通して、健やかな心身を育成することができるようになる。また、採点競技及び測定競技について知り、学習計画立案へ活かせるようにする。		3年次_スポⅠスポⅡ(2回目配布用).pdf	左のファイルを印刷し記入すること。(3週間1枚)プリントアウトができない場合は、自分で枠等を作り提出することも可とする。
	スポーツⅡ	体育で身につける内容に加え、より主体的・合理的・計画的な活動を通して、健やかな心身を育成することができるようになる。また、球技について知り、学習計画立案へ活かせるようにする。		3年次_スポⅠスポⅡ(2回目配布用).pdf	左のファイルを印刷し記入すること。(3週間1枚)プリントアウトができない場合は、自分で枠等を作り提出することも可とする。
芸術	音楽Ⅱ(共修)	教科書p.112の主要音楽用語(主として西洋音楽に関するもの)をノートに書き写す(5線ノートでなくてもよい)	教科書p.101を読み、左下の☆課題(「自分の身の回りにあるポピュラー音楽について調べ、好きな音楽(アーティスト)の歴史、影響、他の文化とのかかわり、特徴などについて調べる)について、ノートにまとめる。	教科書p.101を読み、右下の☆課題(「音楽の聴き方の変化について、日常生活や社会全体とどのように関わっているか、様々な聞き方について考えてみる)について、自分の考えをノートにまとめる。	
	美術Ⅱ(共修)	pdfファイル参照 Classiに配信済	pdfファイル参照 Classiに配信済	pdfファイル参照 Classiに配信済	pdfファイル参照 Classiに配信済
	工芸Ⅱ(共修)	pdfファイル参照 Classiに配信済	pdfファイル参照 Classiに配信済	pdfファイル参照 Classiに配信済	pdfファイル参照 Classiに配信済
	書道Ⅱ(共修)	教科書P92「書の変遷」をノートに丁寧な字で書き写すこと。 ふりがながあるものはすべて記載すること。	教科書P93～97上段「中国」の『年代』『筆者』『作品』をまとめてノートに書き写すこと。 ふりがながあるものはすべて記載すること。 ※筆者が空欄の部分は作者不明です。	教科書P93～97上段「日本」の『年代』『筆者』『作品』をまとめてノートに書き写すこと。 ふりがながあるものはすべて記載すること。 ※筆者が空欄の部分は作者不明です。	
	書道Ⅲ	教科書P27「書論の言葉①」を読み、『書とはなにか』についてノートにまとめること。 字数は1000字を超えること。	教科書P33「王羲之伝説」を読み、『3つの逸話』についてノートにまとめること。 字数は合計1000字を超えること。	教科書P51「古筆の名称について」を読み、18個の『古筆の由来』『古筆の名前(ふりがなも付け)』『その特徴を自分自身で調べたもの』についてそれぞれノートにまとめること。 字数は問いません。	
	書道概論	『書の魅力』について、あなたの考えを600～800字程度でまとめなさい。 ※ノート・ルーズリーフ・原稿用紙など可。	『書道と書写の違い』について、あなたの考えを600～800字程度でまとめなさい。 ※ノート・ルーズリーフ・原稿用紙など可。	『朝書写の効果高める方法』について、あなたの考えを600～800字程度でまとめなさい。 ※ノート・ルーズリーフ・原稿用紙など可。	
	実用書道	テキスト「硬筆レッスン帳」P3～9をすべて丁寧に書くこと。	テキスト「硬筆レッスン帳」P10～17をすべて丁寧に書くこと。	テキスト「硬筆レッスン帳」P18～25をすべて丁寧に書くこと。	
	書の歴史	教科書P2～5を読み、ふりがなも含めてすべてノートにまとめること。 ※P6～8はやらなくてよい。	教科書P10～13を読み、ふりがなも含めてすべてノートにまとめること。 ※P14～15はやらなくてよい。	教科書P18～23を読み、ふりがなも含めてすべてノートにまとめること。 ※P24～29はやらなくてよい。	

	普通表現	『現代における手書き文字の意義』について、あなたの考えを600～800字程度でまとめなさい。 ※ノート・ルーズリーフ・原稿用紙など可。	『身の回りにある書』について、具体的なものを1つ取り上げ、書の意義について600～800字程度でまとめなさい。 ※ノート・ルーズリーフ・原稿用紙など可。	『絵画と書の共通点』について、あなたの考えを600～800字程度でまとめなさい。 ※ノート・ルーズリーフ・原稿用紙など可。	
	音楽	「コンコーネ50番練習曲」1番の楽譜の歌メロディーの音符にイタリア音名 (Do・Re・Mi・Fa・Sol・La・Si) を書く。Youtubeで聴いてメロディーを頭に入れる。	「コンコーネ50番練習曲」2番の楽譜の歌メロディーの音符にイタリア音名 (Do・Re・Mi・Fa・Sol・La・Si) を書く。Youtubeで聴いてメロディーを頭に入れる。	「コンコーネ50番練習曲」3番の楽譜の歌メロディーの音符にイタリア音名 (Do・Re・Mi・Fa・Sol・La・Si) を書く。Youtubeで聴いてメロディーを頭に入れる。	
	ピアノ入門	標準バイエル教則本p.5をノート等へ書き写し、覚える。	標準バイエルピアノ教則本p.9のver.1～ver.6の音符に音名 (ドレミ・) を記入する	標準バイエルピアノ教則本p.11のver.7～ver.12の音符に音名 (ドレミ・) を記入する	
	ピアノ実習	標準バイエル教則本p.5をノート等へ書き写し、覚える。	全訳ハノンピアノ教本の1番右手部分のメロディーの音符に音名 (ドレミ・) を記入する	全訳ハノンピアノ教本の2番右手部分のメロディーの音符に音名 (ドレミ・) を記入する	
	美術概論	pdfファイル参照 Classiに配信済	pdfファイル参照 Classiに配信済	pdfファイル参照 Classiに配信済	
英語	コミュ英Ⅲ	・英単語は全ての英語学習の基礎なので、『チャックで英単語 Advanced』での勉強を継続する。自分でも勉強しやすいので、5月はペースを上げる。Webテストを行い、評価に入れる。 ・3年次で力を入れる必要があるのが長文読解力。休校期間が延長されたため、5月から『Reading Gym発展編』を配布する。制限時間は設定しないので、じっくり読んで解答してほしい。 ・『Power OnⅢ』で基本的な長文読解力を養う。L.6以降本格的な長文になり、受験を考えるとこれ以上遅らせられないので課題として配布し、学習を開始する。解答と解説は毎週金曜日に配信する。L.1-L.5については、本文解説とワークブックの解答を配布済み。学校再開後提出。評価に入れる。	・『チャックで英単語 Advanced』 Step1-5 ※5月13日午後1時、Classiでまとめのテストを行う。 評価に入れるので必ず受けること。 ・『Reading Gym発展編』 第1,2回 ・(基)『英語演習ノートORANGE版』 L.5 (標)『英語構文91』 Review①, U.5 (応)『INTERESTING STORIES』 L.6 ・『Power OnⅢ』 Workbook L.6-1	・『チャックで英単語 Advanced』 Step6,7 ※5月20日 (水) 午後1時、Classiでテストを行う。 ・『Reading Gym発展編』 第3,4回 ・(基)『英語演習ノートORANGE版』 L.6 (標)『英語構文91』 Review①, U.6 (応)『INTERESTING STORIES』 L.7 ・『Power OnⅢ』 Workbook L.6-2	・『チャックで英単語 Advanced』 Step8,9 ※5月27日 (水) 午後1時、Classiでテストを行う。 ・『Reading Gym発展編』 第5,6回 ・(基)『英語演習ノートORANGE版』 L.7 (標)『英語構文91』 Review①, U.7 (応)『INTERESTING STORIES』 L.8 ・『Power OnⅢ』 Workbook L.7-1
	英語表現Ⅱ	英語表現では、場面別に表現を学ぶので、自分のことを書く(話す)場合に使える表現を練習します。課題にしているKey Expressionsは、基本です。最低でもこの例文はすらすら書ける(言える)ようにしてください。さらに、選択英語表現のWriting課題でも使ってみるなど、自分の意見を言うために積極的に使しましょう。	(1)11日(月)に教科書BigDipper98ページ ReviewExercises①の解答を配信する。5月14日(木)13:00に同範囲の確認テストを配信する。 (2)100-101ページのヒント①～④をよく読み、各問題に解答する。	(1)18日(月)に教科書BigDipper100-101ページの解答を配信する。5月21日(木)13:00に同範囲の確認テストを配信する。 (2)102ページLesson5モデル文とKey Expressionsを5回以上音読する。 5月21日(木)13:30Lesson5 Key Expressions例文5つを書くテストを配信する。	104ページLesson6モデル文とKey Expressionsを5回以上音読する。 5月28日(木)13:30 Lesson6 Key Expressions 例文6つを書くテストを配信する。
	英語基礎演習		①『Watching World』(テキストのQRコードが利用可能な人は毎回使用すること) 1 Food Culture in China 「問題ノート」p.2～3の問題を解答しよう。 ②『Speak Up』Lesson1 QRコードを読み取ってP-3～4の会話を練習すること。	①『Watching World』 2 Multiethnic Singapore p-4 Naoto's Diaryの本文を5回音読し日本語の意味を考えよう。p-5 General Readingの本文を5回以上音読した後、「問題ノート」p.4の1～4を解こう。 ②『Speak Up』Lesson1 QRコードを読み取ってP-5～6の会話を練習すること。	①『Watching World』 2 Multiethnic Singapore p-5 General Readingの本文を5回以上音読しよう。右側のNotesに出ている単語を5回以上音読し、意味を覚えるようにしよう。「問題ノート」p.5の6～7を解こう。 ②『Speak Up』Lesson1 QRコードを読み取ってP-3～6の会話を練習すること。
	コミュ英Ⅱ演習	・viewpointについて、これまでの解答・解説を配信するので、これからは以下の「読み方の例」を参考に学習すること。 「読み方の例」 (1)まずは辞書を使わずに、最初から最後まで読んでみる。その時にわからない単語や部分に線を引くなど、あとで勉強しやすいようにしておく。できれば段落ごとに内容をメモしておく。(2)わからなかった部分を中心に辞書を使ってじっくり精読する。修飾語句に()をつけたら、複雑な構文には和訳を書き込むなどして、右ページの間に答える。(3)もう一度通し読みをして流れを確認する。(4)解答・解説を読み、新たに学習したことを書き込んでいく。(ここまでで1時間) ・Focus Finderについては自分で繰り返し繰り返し学習する。わからないところはふあついでVisionQuestで該当ページを見て復習する。	①【Viewpoint】Lesson6(14-15ページ)を読み、問題を解答する。 ②【Focus Finder】Unit10-12(問題番号240-320)を学習する。5月15日(金)13:00に確認テストを配信する。	①【Viewpoint】Lesson7(16-17ページ)を読み、問題を解答する。 ②【Focus Finder】Unit13-15(問題番号321-441)を学習する。5月22日(金)13:00に確認テストを配信する。	①【Viewpoint】Lesson8(18-19ページ)を読み、問題を解答する。 ②【Focus Finder】Unit16-18(問題番号442-590)を学習する。5月29日(金)13:00に確認テストを配信する。
	英語表現(選択)	・これまで同様、『Path to Writing』のライティング課題を行う。難しい単語や表現を調べて使う必要はないが、今までに学んだものを使う。これにより定着を図る。アンケート配信するので、期限を守って提出すること。評価に入れる。	・『Path to Writing2』L.5(Model Essay)を読み、ExercisesとOutlineを記入し、付属のNotebookに書く(1回目)。Classiの「アンケート」にエッセイを入力。JETのMeganが添削をし、アドバイスをくれるので、アドバイスを参考にエッセイをNotebookに書く(2回目)。 5月15日(金)7:00にアンケート配信、18日(月)12:00までに入力&返信。	・『Path to Writing2』L.6(Model Essay)を読み、ExercisesとOutlineを記入し、付属のNotebookに書く(1回目)。Classiの「アンケート」にエッセイを入力。JETのMeganが添削をし、アドバイスをくれるので、アドバイスを参考にエッセイをNotebookに書く(2回目)。 5月22日(金)7:00にアンケート配信、25日(月)12:00までに入力&返信。	・『Path to Writing2』L.7(Model Essay)を読み、ExercisesとOutlineを記入し、付属のNotebookに書く(1回目)。Classiの「アンケート」にエッセイを入力。JETのMeganが添削をし、アドバイスをくれるので、アドバイスを参考にエッセイをNotebookに書く(2回目)。 5月29日(金)7:00にアンケート配信、6月1日(月)12:00までに入力&返信。
家庭	子どもの発達と保育	学習ノートp.2～5 該当の教科書を見ながら記入する。 終わったら答え合わせをする。	学習ノートp.6～7 p.8～9には第1章で自分で学習したことをまとめる。 該当の教科書を見ながら記入する。 終わったら答え合わせをする。	学習ノートp.46～49 該当の教科書を見ながら記入する。 終わったら答え合わせをする。	
	服飾手芸	テキスト「おさいほうの基礎BOOK」を参考に自分のできそうな作品を選び、各自製作する。テキスト以外のものを製作しても可。 インターネットのサイトには無料で型紙をダウンロードできるものもあるので参考にしてみよう。 テキストp.50～55のコースターはミシンがなくても手縫いでできる作品。ミシンは少し苦手だと感じている人におススメ。			
	フードデザイン	教科書p.14～27を読み、次の項目についてレポート用紙各1～2枚程度にまとめる。 ①炭水化物②脂質③たんぱく質	教科書p.28～35、p.88～91を読み、次の項目についてレポート用紙各1～2枚程度にまとめる。 ④ビタミン⑤ミネラル⑥食中毒⑦台所の衛生	まとめた内容を参考にしながら調理を行い、レポート用紙にまとめる。献立・実施回数(1回は必ず実施)・まとめ方等は自由とし、学校の調理実習等でやったことのあるものでも良い。安全(ガス、火、火傷、包丁等)と衛生には十分注意して行うこと。	
情報	情報の化学	未開講	未開講	未開講	
	アルゴリズムとプログラム	pdfファイル参照 Classiに配信済	pdfファイル参照 Classiに配信済	pdfファイル参照 Classiに配信済	
	情報の表現と管理	教科書【p.6～9】1メディアと表現を読み理解する。 教科書【p.10～11】2メディアと伝達を読み理解する。 レポート対象問題：なし ※章末問題をA4レポート用紙に解答し、章ごとに表紙をつけて提出できる準備をしておいてください。	教科書【p.12～13】1メディアと表現を読み理解する。 教科書【p.14～17】2メディアと伝達を読み理解する。 レポート対象問題：なし ※章末問題をA4レポート用紙に解答し、章ごとに表紙をつけて提出できる準備をしておいてください。	レポート作成週 レポート対象問題：教科書【p.18】章末問題1, 2, 4 ※章末問題をA4レポート用紙に解答し、章ごとに表紙をつけて提出できる準備をしておいてください。	
外国語	中国語(必修)	pdfファイル参照 Classiに配信済	pdfファイル参照 Classiに配信済	pdfファイル参照 Classiに配信済	
総合・進路		総合：「志望理由書(希望学科・職種)」を書く練習(2)を始めよう。用紙は原稿用紙なくても何でも可。2年次の総合で書いた手順①～⑤に従って簡条書きではなく文章で書こう。3週間分全部で1200字程度になるように。提出は学校再開後に連絡する。手順①導入(何を学びたいか、したいか)②動機(過去のきっかけ、自分の経験) 進学希望者：進学を希望する学校・学部学科について自分なりに調べ研究する。入試に向けた学習時間を確保し勉強する。 就職希望者：①新聞・テレビ等でニュースを見て自分の意見を持つ。②就職試験に向け手元にある教材を活用し漢字練習・計算問題を解く。	総合：「志望理由書」を書く練習(2)の続きの文章を書こう。③社会的理由(社会的問題、求められる能力)④学科・職種を選んだ理由。(それだけでなく明確な理由) 進学希望者：進学を希望する学校・学部学科について自分なりに調べ研究する。入試に向けた学習時間を確保し勉強する。 就職希望者：①新聞・テレビ等でニュースを見て自分の意見を持つ。②就職試験に向け手元にある教材を活用し漢字練習・計算問題を解く。	総合：「志望理由書」を書く練習(2)の続きを書き全体をまとめるように仕上げよう。⑤まとめ(将来の夢や具体的な行動など) 進学希望者：進学を希望する学校・学部学科について自分なりに調べ研究する。入試に向けた学習時間を確保し勉強する。 就職希望者：今後に届く就職ガイダンスの課題をやる。	